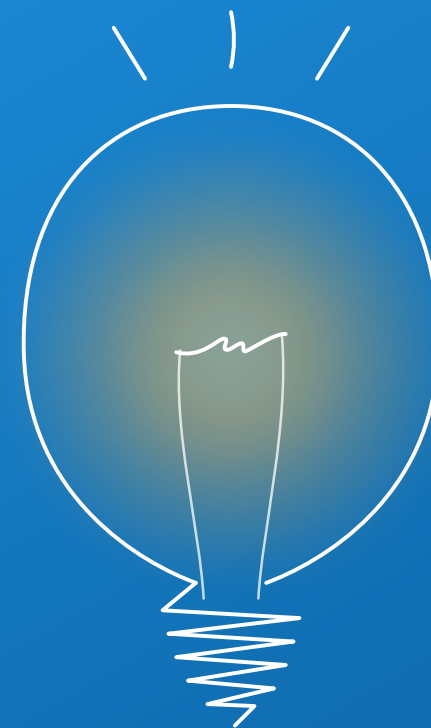




しあわせを、ソウゾウする。

オーサムウェア株式会社 会社紹介資料



この資料でわかること

3分で読み切れる分量にまとめています。オーサムウェアが何者で、何を約束できる会社かをお伝えします。

- 私たちがどんな会社で、何を大切に仕事をしているか
- AI・DXの課題をどう見立て、どんなサービスで解決するか
- ご相談から支援開始までの進め方

01 オーサムウェアについて

会社概要・ミッション・仕事の流儀・代表と体制

02 私たちが解く課題

AI・DXが成果につながらない構造と、2つの事業の全体像

03 AIソリューション事業

サービス一覧・支援の進め方・支援事例

04 DevTech GUILD 事業

PMコミュニティと、支援体制の裏付け

会社概要

オーサムウェア株式会社は、AIソリューション事業と DevTech GUILD 事業の2つを柱とする、システム開発・PM特化の会社です。

会社名 オーサムウェア株式会社 (awesome ware Inc.)

代表取締役 木戸 庸平

設立 2023年5月

資本金 300万円

所在地 〒194-0001 東京都町田市つくし野1丁目1番地1

事業内容 AIソリューション事業
DevTech GUILD 事業

AIソリューション事業

 **awesome AI STUDIO**

AIを活用したシステムの開発と、活用の定着支援。「何をつくるべきか」の見立てから一貫して伴走します。

DevTech GUILD 事業

 **DevTech GUILD.**

成果を出し続けるPMを、育て・選び・送り出す。PMによるPMのためのギルド型コミュニティを運営しています。

ミッション・ビジョン

私たちの存在意義と、実現したい世界です。

MISSION

しあわせを、ソウゾウする。

働く現場には、我慢されたままの不便と課題が残っています。

私たちは、声にならない課題に耳を澄ませ、あるべき未来を想像し、

確かな仕事でひとつずつ解いていく。

そのさきにあるしあわせを、ソウゾウしつづけます。

VISION

関わるすべての人が、自分らしく WellBeingでいられる世界。

しあわせのかたちは、人の数だけあります。

お客様は本当の課題が解けて前に進み、

仲間は実力とやさしさが正当に報われ、

その先で家族が安心して暮らしている。

そんな世界を、私たちは目指します。

私たちの仕事の流儀

何をつくるべきかを業務の構造から見極め、間違いの許されない仕事に応える精度で、実装まで届ける。これが私たちの約束です。

01

見立て

何をつくるべきかを、業務の構造から見極めます。手を動かす前に、成果の大半は決まります。だから、つくる前の見立てに時間を惜しみません。

02

精度

成功の定義を着手前に言葉にして合意し、リスクは先手につぶす。「できます」を安売りせず、間違いの許されない仕事に応えます。

03

届ける

見立てから実装・運用まで、地続きで伴走します。つくって終わりにせず、業務に定着して成果が出るまで手を離しません。

代表・体制

金融機関や大手企業向けのシステムを要件定義から一貫して担ってきた代表が、すべての案件の見立てに責任を持ちます。



独立系SIerでIoTエンジニアからPMへ、大手通信キャリアで新規事業開発に従事。2021年にフリーランスPMとして独立し、金融機関・大手企業向けシステム開発に要件定義から一貫して携わる。2023年、オーサムウェアを創業。生成AI製品のPdM/PjMも担う。

- すべての案件で、代表が見立てと品質に責任を持ちます
- 案件ごとに、経験豊富なPM・エンジニアで最適な体制を組みます
- 体制の供給基盤 = DevTech GUILD (PMコミュニティ・約300名)

YOHEI KIDO

木戸 庸平 代表取締役 CEO

AI・DXが、成果につながらない理由

多くのAI・DXプロジェクトがつまづくのは、技術ではなく「何をつくるべきか」の見立てです。

01

課題が言葉になっていない

現場の不便が要件として言語化されないまま、ツールの導入だけが先に進んでしまう。

02

要件を固めずに開発が始まる

「作ってから直す」前提の進め方では、コストも期間も膨らみ、成果が投資に見合わなくなる。

03

つくって終わり、定着しない

業務に組み込む設計と運用がなく、せっかくのシステムが成果の一手手前で止まる。

→ だから私たちは、つくる前の「見立て」から始めます。

事業全体像

教育・研修から課題整理・方針設計、開発・実装、定着・運用まで。AI活用のフェーズに合わせた2本柱で支援します。

AIソリューション事業



×

コミュニティ・人材事業



教育・研修

- 法人研修
- 個人講習

課題整理・方針設計

- AI顧問

開発・実装

- 受託開発
- PM実行支援

定着・運用

- ラボ型開発
- 運用・保守

中堅企業のシステム開発とAI活用を「何をつくるべきか」の判断から支援

サービス一覧

教育・研修から定着・運用まで、AI活用のフェーズに合わせたサービスを提供しています。

教育・研修

法人研修

組織でAIを使いこなすための実践研修。

個人講習

個人向けのAI活用レッスン。

課題整理・方針設計

AI顧問

業務の構造を整理し、「何をつくるべきか」を見極める伴走支援。課題整理から活用診断、成功の定義の合意まで。

開発・実装

受託開発

要件定義から開発・リリースまで一貫対応。

PM実行支援

経験豊富なPMがプロジェクトの遂行を稼働で支援。

定着・運用

ラボ型開発

継続的な開発チームを月額で提供。

運用・保守

リリース後の安定運用と改善を継続支援。

各サービスの詳細は、サービスサイト (ai.awesomeware.jp) でご覧いただけます。

支援の進め方

つくり始める前に、成功の定義を言葉にして合意する。この順序を、どの案件でも変えません。

STEP 1

ご相談（無料）

現状の課題やお困りごとを伺います。この段階で費用はかかりません。

対応サービス

無料相談

STEP 2

見立て

業務の構造を理解し、課題を整理。何をつくるべきか、何ををもって成功とするかを言葉にして合意します。

対応サービス

AI顧問

法人研修

STEP 3

開発・実装

合意した定義に沿って開発。進捗と論点を隠さず共有しながら進めます。

対応サービス

受託開発

PM実行支援

STEP 4

定着・運用

つくって終わりにせず、業務に定着して成果が出るまで伴走します。

対応サービス

ラボ型開発

運用・保守

支援事例：営業実績管理を属人ExcelからWebアプリで半自動管理へ

Excelで属人化していた営業実績・報酬計算の管理を、AI駆動開発により約2ヶ月でシステム化した事例です。

営業会社

受託開発 → 運用・保守

課題

約50商材の継続報酬を手計算

営業実績はExcel管理。継続報酬は毎月メーカー明細と突き合わせて手計算・手按分し、担当者が増えるほど工数とミスリスクが膨らんでいた。

取り組み

要件定義から約2ヶ月で構築

Excelの複雑な報酬ルールを1つずつひも解き、そのまま自動計算・自動按分の仕組みへ。個人成績が誰にでも見えてしまう状態も、役割ごとの権限で解消した。

成果

月次処理は確認と入力だけに

継続報酬の計算・按分はボタン1つで全担当者に反映。担当者や商材がこの先どれだけ増えても月次の工数は変わらず、計算ミスの不安からも解放された。

支援事例：月50時間超の手作業を自動化

日報から請求書発行までを一気通貫でつなぎ、関係者全体で月50時間を超えていた手作業をなくす事例です。

ハイヤー・役員送迎サービス

受託開発(要件定義から伴走)

課題

手作業の連鎖が、月50時間超

日報の転記、何種類もの管理表、割増や実費の手計算。請求書までの手作業は関係者トータルで月50時間を超え、計算ルールは担当者の中にあった。

取り組み

業務ルールを確定し、一气通貫に

週次の打ち合わせで請求ルールを1つずつ言語化し、要件定義から開発。日報入力・車両管理・請求書PDF発行までを1つのシステムにつないだ。

成果

日報を入れれば、請求書ができる

集計も割増計算も自動になり、そのままPDF発行まで完結。月末にExcelと向き合う時間はなくなり、頭の中にあった計算ルールは仕組みが引き受ける。

成果を出し続けるPMを、育て・選び・送り出す

PMによるPMのためのギルド型コミュニティ。この基盤が、AIソリューション事業の体制と品質を支えています。

DevTech GUILD.

01 育てる



約300名のPMが参加。勉強会と知見の共有で、実務で成果を出す力を磨き合います。

02 選ぶ



PMスコアリング(5軸)で、良いPMを感覚ではなく基準で可視化します。

03 送り出す



実力あるPM・PdMを現場へ送り出す、体制の供給基盤です。

よくあるご相談

きれいに整理された要件でなくて大丈夫です。多くのご相談は、こんな一言から始まっています。

「AIで何ができるのか、何から始めればいいのか分からない」

→ AI顧問(見立てから)

「業務を効率化するシステムをつくりたい」

→ 受託開発

「継続的に開発を任せられるチームがほしい」

→ ラボ型開発

「社員がAIを使えるようになってほしい」

→ 法人研修／個人講習

ご相談の流れ

まずは60分の無料相談から。売り込みはしません。見立てと進め方の提案までが無料の範囲です。

STEP 1

お問い合わせ

Webサイトのフォームからご連絡ください。日程調整のご案内をお送りします。

STEP 2

無料オンライン相談（60分）

現状とお困りごとを伺います。資料のご用意は不要です。

STEP 3

見立てと進め方のご提案

課題の整理と、最適な進め方・体制をご提案します。

ご相談・お問い合わせ

コーポレートサイトのお問い合わせフォームから受け付けています。

[awesomeware.jp](https://www.awesomeware.jp) →

サービスサイト ai.awesomeware.jp DevTech GUILD devtechguild.com



awesomeware.jp